

公益社団法人 日本工学会

令和 3 年度 事業報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

令和 3 年度事業報告書

CPD 関連抜粋

公益目的事業 2: 人材育成支援・技術者教育推進事業(定款第 4 条第 1 項第(3)号、(4)号)

1. 技術者教育・CPD(Continuing Professional Development)促進事業(CPD 協議会)

2021 年度は、年度を通して Covid-19 パンデミックの影響による厳しい活動制限を受けたものの、オンライン・リモート会合を駆使して CPD 協議会として活動の維持に努めた。具体的には、科学技術人材育成コンソーシアムと CPD 協議会で共催した合同公開シンポジウム、各委員会(運営委員会、CPD プログラム委員会、ECE プログラム認定委員会、ECE プログラム委員会、CPD 広報委員会)、各 ECE プログラム(AI2oT、ナノファブスクエア、プロセス新塾、電気・電子系高度技術者育成)の全てについて、オンライン形式を採用して当初の事業計画を実施した。

(1) 全体活動

① CPD 協議会シンポジウム

科学技術人材育成コンソーシアムと CPD 協議会が共催する合同シンポジウムとして、2021 年 11 月 26 日に、「初等中等教育からリカレント教育まで」をテーマにオンライン形式で開催した。我が国における最近の研究力・イノベーション力の停滞を打開するための人材育成として、東京大学の藤井総長より「STEAM 教育の現状と課題について」、科学技術人材育成コンソーシアムの廣瀬副代表と荻窪部会主査より「学協会の人材育成の取り組みについて」、日本ディープラーニング協会の岡田事務局長より「産業界のデータ・サイエンティスト教育について」と題して講演頂き、講演講師に藤井総長代わって学びのイノベーションプラットフォームの江村氏を加えて質疑・意見交換を行った。オンライン形式の効果としてこれまでで最大レベルの 86 名の参加を得た。なお、第 2 回 CPD 協議会シンポジウムは 2022 年 3 月 4 日(木)開催の「第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム」に合流する形で実施した。

② CPD 協議会全体会議

2022 年 1 月 13 日にオンライン会議として開催し、事業報告・事業計画などについて報告・審議を行った。

③ 広報活動・対外連携の強化

CPD の認知度の向上、企業・学協会の CPD 活動の支援、CPD 協議会ホームページの充実、報道メディアとの連携、中小企業との連携模索、CPD 広報委員会活動などにより広報活動を進めた。なお、国の府省庁や民間産業団体との連携についてはコロナ禍の影響から活動は大きな制限を受けた。

(2) CPD プログラム委員会関連活動

CPD プログラム委員会を年間 4 回開催し、下記活動を推進した。

① CPD Web サイトなどの活動基盤再整備

会員各学協会の関連サイトへのリンクの充実を図る等、各学協会からの活用利便性の向上を図った。

② CPD 活動に関するグッドプラクティス、情報共有体制の強化

前年度に引き続き、会員学協会のグッドプラクティスの事例研究、情報共有を活性化し、そのアーカイブ化を推進するとともに、産業競争力懇談会(COCN)やディープラーニング協会な

ど、産業界が主体で企画検討、実践しているSTEAM教育やリカレント教育について、公開シンポジウムを通じて事例研究、情報共有を実施した。

③ 学協会CPD活性化支援

国や産業界のニーズ、学協会が進める CPD 活動の課題などについての情報共有を進めるとともに、協議会会員学協会の CPD を活性化するための支援活動を前年度に引き続き推進した。文部科学省が進めている技術士制度検討では、技術士に留まらず広くエンジニア全般に関わる議論にも繋がることから、審議会での議論や動向についての情報共有を行うと共に、日本技術士会が設置した CPD 活動関係学協会連絡会に参画することとした。

④ CPD ガイドラインの見直し

2021 年に CPD 協議会（旧 PDE 協議会）発足 20 周年を迎えたことを契機に、本委員会の前身である CPD WG 委員会（2015 年に現在の名称に変更）が、2010 年に作成した日本工学会 CPD ガイドラインの見直し・改訂を開始した。技術者を取り巻く環境の変化、産業界のニーズや動向を把握しながら検討を進め、2022 年度中のドラフト完成を目指す。併せて、CPD 協議会の在り方、CPD 協議会会員学協会への価値提供についても、時代に即したものになるよう検討を継続する。

(3) ECE プログラム委員会関連活動

当初計画の開催スケジュールから遅れたものの、オンライン形式で ECE プログラム認定委員会、ECE プログラム委員会を開催して以下の活動を推進した。

① ECE プログラムの継続実施

今年度は、4 大学ナノ・マイクロファブリケーションコンソーシアムが推進する「NANOBIIC ナノファブスクエア ECE プログラム」、計測自動制御学会が主催する「プロセス新塾」、電子情報通信学会が主催する「電気・電子系高度技術者育成プログラム」を計画通り継続支援し、産業界からの積極的な参加を得た。

② ECE プログラムの実施団体の移管

産業技術総合研究所の「AI2oT ECE プログラム」は、実施団体を移管して継続実施の予定であったが、移管に時間を要したことから今年度は開催せず、来年度は移管先のエレクトロニクス実装学会にて継続実施することとした。

(4) 広報委員会関連活動

① CPD 広報委員会の基本的なミッションとして、「CPD に対する認知度の向上」、「継続学習の重要性をわかりやすくアピールすること」、「民間企業や学協会の支援」の 3 点を基本姿勢として活動した。

② その一つの具体的な活動として、「CPD を促進する一口メモ」を CPD 協議会ホームページに掲載した。

日本工学会 CPD 協議会

会議区分・回		開催年月日	会議内容	参加人数
全体会議	第1回	2022 年 1 月 13 日 WEB 会議	2022 年度事業計画・2021 年度事業報告の承認 第 1 回公開シンポジウム報告 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて	21 名
運営委員会	第 1 回 (33 回)	2021 年 6 月 9 日 WEB 会議	CPD 協議会、各委員会委員交代の確認 各委員会報告 2021 年度 CPD 協議会公開シンポジウムの検討 2020 年 CPD 協議会の活動について	7 名
	第 2 回 (34 回)	2021 年 8 月 10 日 WEB 会議	各委員会報告 第 1 回 CPD 協議会シンポジウム企画について 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて 照明学会からの質問への対応について	9 名
	第 3 回 (35 回)	2021 年 9 月 22 日 WEB 会議	各委員会報告 第 1 回 CPD 協議会シンポジウム(合同)企画について 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて	8 名
	第 4 回 (36 回)	2021 年 11 月 17 日 WEB 会議	各委員会報告 第 1 回 CPD 協議会シンポジウム(合同)について確認 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて CPD 協議会 2021 年度事業計画、2020 年度事業報告の作成方	9 名
	第 5 回 (37 回)	2022 年 1 月 13 日 WEB 会議	各委員会報告 CPD 協議会 2021 年度事業計画、2020 年度事業報告の成案 第 1 回 CPD 協議会シンポジウム(合同)報告 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムについて	9 名
	第 6 回 (38 回)	2022 年 3 月 10 日 WEB 会議	各委員会報告 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告 CPD 協議会 2022 年度活動について	7 名
CPD プログラム 委員会	第 1 回 (70 回)	2021 年 6 月 11 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 日本技術士会における CPD ガイドラインの策定について	14 名
	第 2 回 (69 回)	2021 年 9 月 21 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウムの準備状況 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム準備状況 日本工学会 CPD ガイドラインの改訂	15 名
	第 3 回 (72 回)	2021 年 12 月 7 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウムの開催結果 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム準備状況 日本工学会 CPD ガイドラインの改訂	13 名
	第 4 回 (73 回)	2022 年 3 月 15 日 WEB 会議	CPD 協議会運営委員会報告 CPD 協議会全体会議報告 日本技術士会／第 1 回 CPD 活動関係学協会連絡会報告 第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告	12 名
ECE プロ	第 1 回 (51 回) 委員会	2021 年 5 月 17 日 WEB 会議	SICE、産総研、ナノファブスクエア、電子情報通信学会の ECE プログラム 2020 年度完了報告案 SICE、ナノファブスクエアの ECE プログラム 2021 年度継続申請 案及び、産総研の AI2oT プログラムをエレクトロニクス実装学会へ の移管と継続申請	8 名

グラ ム 認 定 委 員 会 ・ 委 員 会	第 1 回 (12 回) プログラム 認定委員会	2021 年 6 月 18 日 WEB 会議	2020 年度 ECE プログラム完了報告 4 件並びに 2021 年度 継続申請 4 件及び実施団体移管1件審議	12 名
C P D 広 報 委 員 会	第 1 回	2021 年 4 月 2 日 メール会議	CPD を促進する一ロメモ No.11 (学協会への社員入会による 育成サポート案) の検討	4 名
	第 2 回	2021 年 5 月 17 日 メール会議	CPD を促進する一ロメモ No.11 (学協会への社員入会による 育成サポート案) の成功事例の調査検討	4 名
	第 3 回	2021 年 7 月 28 日 ～ 11 月 17 日 メール会議	CPD を促進する一ロメモ No.11 (学協会への社員入会による 育成サポート案) の成功事例の検討、作成	4 名
	第 4 回	2021 年 12 月 12 日 ～18 日 メール会議	CPD を促進する一ロメモ No.12 (学協会小規模事業者会員の メリット) の検討、作成	4 名
	第 5 回	2021 年 12 月 20 日 ～26 日 メール会議	CPD を促進する一ロメモ No.12 (学協会小規模事業者会員の メリット) の検討、作成 2022 年度事業計画・2021 年度事業報告の検討	4 名
	第 6 回	2022 年 1 月 16 日 ～24 日 メール会議	CPD を促進する一ロメモ No.13 (事例: 学協会を活用した新 技術開発) の検討、作成	4 名
	第 7 回	2022 年 3 月 10 日 ～4 月 5 日 メール会議	CPD を促進する一ロメモ No.13 (事例: 学協会を活用した新 技術開発) について意見交換、最終版作成	4 名
	第1回 人材育成コ ンソーシア ム合同	2021 年 11 月 26 日 WEB 開催	～初等中等教育からリカレント教育まで～ STEAM 教育の現状と課題 (藤井輝夫) 学協会の人材育成の取組みについて (廣瀬壮一、荻窪光慈) 産業界におけるデジタル人材育成について (岡田隆太郎)	86 名
	第 2 回	2022 年 3 月 4 日 WEB 開催	第 3 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムに合流	63 名 (一般参 加者)

(3) 日本工学会 科学技術人材育成コンソーシアム(全体会議)

回	開催年月日	会議内容	参加人数
第1回	2021年 6月9日 WEB 会議	第1回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム報告 2021 年度事業計画案および2020 年度事業報告の確認 各部会及びコンソーシアム全体の活動について	14 名
第2回	2021年 8月27日 WEB 会議	各部会報告 CPD 協議会との合同シンポジウム検討 第3回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム企画 国土交通省の人材育成に関する話題提供（西尾崇）と意見交換	16 名
第3回	2021年 10月29日 WEB 会議	各部会報告 CPD 協議会との合同シンポジウム 第3回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム企画 非破壊試験技術者の資格と認証について話題提供（井上裕嗣）と意見交換	17名
第4回	2022年 1月19日 WEB 会議	各部会報告 2022 年度事業計画と 2021 年度事業報告(審議・承認) 第12回人材育成シンポジウム(CPD 協議会合同)報告 第3回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム案内 副代表・部会主査・委員の交代	15 名
第12回 CPD 協議会合同シンポジウム	2021年 11月26日 WEB 開催	～初等中等教育からリカレント教育まで～ STEAM 教育の現状と課題(藤井輝夫) 学協会の人材育成の取組みについて(廣瀬壮一、荻窪光慈) 産業界におけるデジタル人材育成について(岡田隆太郎)	86 名
第13回 シンポジウム	2022年 3月4日 WEB 開催	第3回世界エンジニアリングデー記念シンポジウムに合流	63 名 (一般参加者)